

# せつたん

北摂・丹波支部

第126号 2010年3月15日

発 行 兵庫県保険医協会北摂・丹波支部  
〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31  
神戸フコク生命海岸通ビル5階  
TEL078-393-1801(代) FAX 078-393-1802



北摂・丹波支部 研究会

## ビスフォスフォネートの有用性と 関連顎骨壊死

### 「詳細・明解な説明で不安が解消」



講師の米田俊之先生

支部では2月13日、三田市キッピーモールで「ビスフォスフォネートの有用性と関連顎骨壊死」をテーマに研究会を開催し、14人が参加した。講師は大阪大学大学院歯科研究科生化学会研究室教授の米田俊之先生。司会を務めた小寺修先生の感想文を紹介する。

#### 【感想文】

昨秋の日常診療経験交流会(日常診)でご講演いただいた米田俊之大阪大学歯学部長を、今回支部でお招きしました。

井尻先生(北区・歯科)が日常診の参加記(兵庫保険医新聞11月15日付掲載)に書かれているように、ビスフォスフォネート(BP)による関連顎骨壊死(BRONJ)が指摘されて以来、歯科医師にとつて、BPを服用中の患者さんの抜歯などの外科処置はどう対応したらよいのか、不安が募る一方でした。

BRONJは、抜歯による発症もあれば、歯科治療なしでの発症もあると聞いていましたので、何か未知のものに対する恐怖のようなものがあり、私などはどんな簡単な抜歯も、最寄りの2次医療機関である済生会兵庫病院に紹介しておきました。

今回、日本におけるBRONJの第一人者である米田先生に、骨の代謝から、BPの特徴・構造・作用機序・有益作用・各疾患に対する効果、さらにはBRONJの特徴や発症メカニズム、リスクファクター等をシステムティックに詳細かつ明解にご教授いただき、より深く理解することができました。参加されていった医科の先生から「骨粗鬆症に効果のある薬はBPしかな

く、使わざるを得ない」とご意見をいただきました。講演の中で、口腔内細菌数は大腸と同じで $10^{11-12}/\text{cm}^3$ 個と非常に多く、BRONJの発症は、この口腔内細菌が深く関与しており、抜歯前の口腔内清掃と術前・術中・術後の抗生素質投与により、予防効果が認められます。また、BRONJの病態、発生頻度を正確に把握し、必要以上にBRONJを恐れず、可及的に非侵襲的保存的歯科治療を進める、などご示唆いただき、BRONJに対する認識が明確になりました。

米田先生のご講演は以前にも拝聴したことがありましたが、受講者はいつも歯科医師のみでした。今回は、内科や整形外科の先生も参加され、それぞれの立場から活発な質問や意見が交わされ、非常に有意義であったと存じます。

米田先生が最後にまとめられたように、医科・歯科・薬科の連携が不可欠で、チーム医療が非常に大切だと認識いたしました。今後とも協会を通じ、医科・歯科・薬科の連携が深まることを期待しております。

【三田市・歯科 小寺 修】



医科・歯科双方から活発な質問や意見が相次いだ

## 2010年4月診療報酬改定 「新点数研究会」

(医科)	
日時	3月26日(金)午後2時~
会場	キッピーモール 多目的ホール
講師	三田市・木村クリニック 木村 忠史先生
(歯科)	
日時	3月26日(金)午後8時~
会場	キッピーモール 多目的ホール
講師	福田歯科医院 福田 俊明先生 中西歯科医院 中西 透先生 小寺歯科医院 小寺 修先生



司会を務める小寺修先生

## 医療安全対策研修会のご案内

改定医療法対策 院内感染対策研修会 Part VI

**「外来における職業感染予防対策」**

日 時 4月17日(土)午後6時~7時30分  
 会 場 キッピーモール6階 多目的ホール (JR三田駅前)  
 講 師 小川 麻由美 氏 (済生会兵庫県病院 感染管理認定看護師)  
 参加費 1,000円 (医療法で従事者研修が義務付けられています。その証明として受講証を発行しますので記録・保管下さい)

毎回好評の院内感染対策研修会も6回目の開催になります。

今回は、「外来診療における職業感染予防対策」をテーマに、特に職業感染の問題について、職業感染とは何か、職業感染の予防対策がどうされているか、リスクを軽減する試みがどうされているか、など職業感染の予防対策のポイントについて、済生会兵庫県病院で感染管理認定看護師としてご活躍されている小川麻由美先生にお話いただきます。

**接遇研修会によるコミュニケーション能力の向上**

講 師 大阪樟蔭女子大学短期大学部講師 松田 幸子 先生

参加費 1,000円 (受講された方には受講証を発行します)

定 員 各30人 (定員になり次第締め切ります) 筆記具の持参

## &lt;丹波会場&gt;

日 時 5月22日(土)  
 午後2時半~4時半

会 場 丹波市 (会場未定)

## &lt;三田会場&gt;

日 時 6月12日(土)  
 午後2時半~4時半

会 場 三田市・キッピーモール 6F

4月からの診療報酬改定にともない、レセプトを電子請求している医療機関ではこれまでの領収証に加えて「明細書」(検査や薬の名称など具体的な医療の内容が記載されたもの)を発行することが義務化されます。これにより、医院の受付でもその内容について説明を求められることが増え、コミュニケーションやクレーム対応の能力のスキルアップが必要になっています。

今年も恒例の「接遇研修会」を「医療安全管理研修会」として開催し、松田幸子先生からコミュニケーション能力の向上のための接遇の心得とスキルをわかりやすくお話しいただきます。



## 会員懇談会(昨年12月12日開催)

**どうなる開業医の年金**

～損?得? 年金の話を聞いて～

支部では昨年12月12日に三田市キッピーモールで会員懇談会「どうなる、開業医の年金」を社会保険労務士の桂好志郎氏を講師に開催し、17人が参加した(前号掲載)。

安部治郎先生(安部整形外科クリニック・三田市)の感想文を紹介する。

## 【感想文】

12月12日、年金についての講演を拝聴させてもらいました。年金の最初の目的が戦費調達であったとは不勉強の小生にとって驚きであった。消費税を福祉目的税と名目を変える理由も…と勘ぐりたくなってしまう。

自分なりに年金の損得を考えてみたが、税務上費用(経費)と同等の効果があり、打ち出の小槌みたいに死ぬまで年金受給できると考えると得であろう。制度が現在の状態で続くのであれば、講師の言われる通り長生きすればするだけ得ということになるが、リーマンショック以降の景気の低迷、赤字国債が増え続ける日本に、果たして将来の年金を支払い続けるだけの力があるのかどうかは疑問である。

そのため、市井では「これから先、国がどうなるか分からないので、もらえるかどうかわからない年金の保険料は払いたくない」と考える人も少なくないと聞いている。

しかし小生は、不幸にして亡くなったり、後遺症を残すような事故や病気になった時に遺族年金や障害年金が受給できるように、今は学生のため支払い免除の手続きをしている子どもに、結婚しようとするのであれば彼女のためにも年金保険料はちゃんと払うようにすすめている次第である。

【三田市 安部 治郎】



## 【今後の支部企画】

- |                        |                                |
|------------------------|--------------------------------|
| 4/17 (土) 午後6時~7時30分    | 「院内感染対策研修会」<br>(三田市・キッピーモール6F) |
| 5/22 (土) 午後2時30分~4時30分 | 「接遇研修会」<br>(丹波市・会場未定)          |
| 6/12 (土) 午後2時30分~4時30分 | 「接遇研修会」<br>(三田市・キッピーモール6F)     |
| 7月                     | 「支部総会」                         |
| 8月                     | 市民公開企画<br>「映画「あしかび」上映会」        |
| 9月                     | 「クリエーション企画<br>「バームクーヘン作り」」     |